

1. 第1回住民説明会の実施状況

経緯と結果

平成27年3月9日、田川市教育委員会は「田川市新中学校のあり方に関する審議会」から中間答申を受けました。この答申の中で、具体的な計画の議論に入る前に、まずは中学校再編の必要性について、広く市民の皆さんに情報提供を行うよう提言がありました。これを受けて、下記のとおり説明会を実施しました。説明会の実施状況、参加状況、来場者アンケートの結果は以下のとおりです。

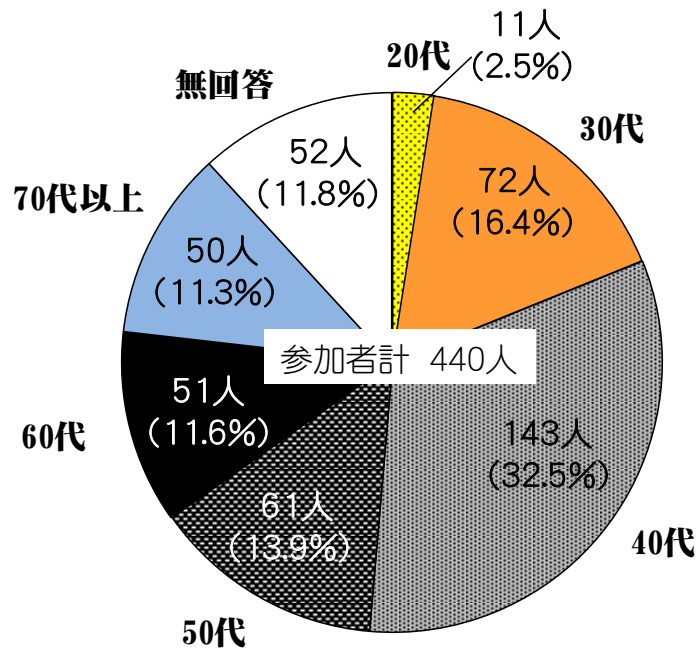
実施状況 市内中学校区単位 全8会場 各1回

中学校区	日時	会場
鎮西校区	6月 4日(木) 19時～21時	鎮西中学校屋内運動場
中央校区	6月 5日(金) 19時～21時	中央中学校屋内運動場
伊田校区	6月 8日(月) 19時～21時	伊田中学校屋内運動場
田川校区	6月10日(水) 19時～21時	田川中学校屋内運動場
猪位金校区	6月11日(木) 19時～21時	猪位金学園屋内運動場
後藤寺校区	6月12日(金) 19時～21時	後藤寺中学校屋内運動場
金川校区	6月16日(火) 19時～21時	金川中学校屋内運動場
弓削田校区	6月17日(水) 19時～21時	弓削田中学校屋内運動場

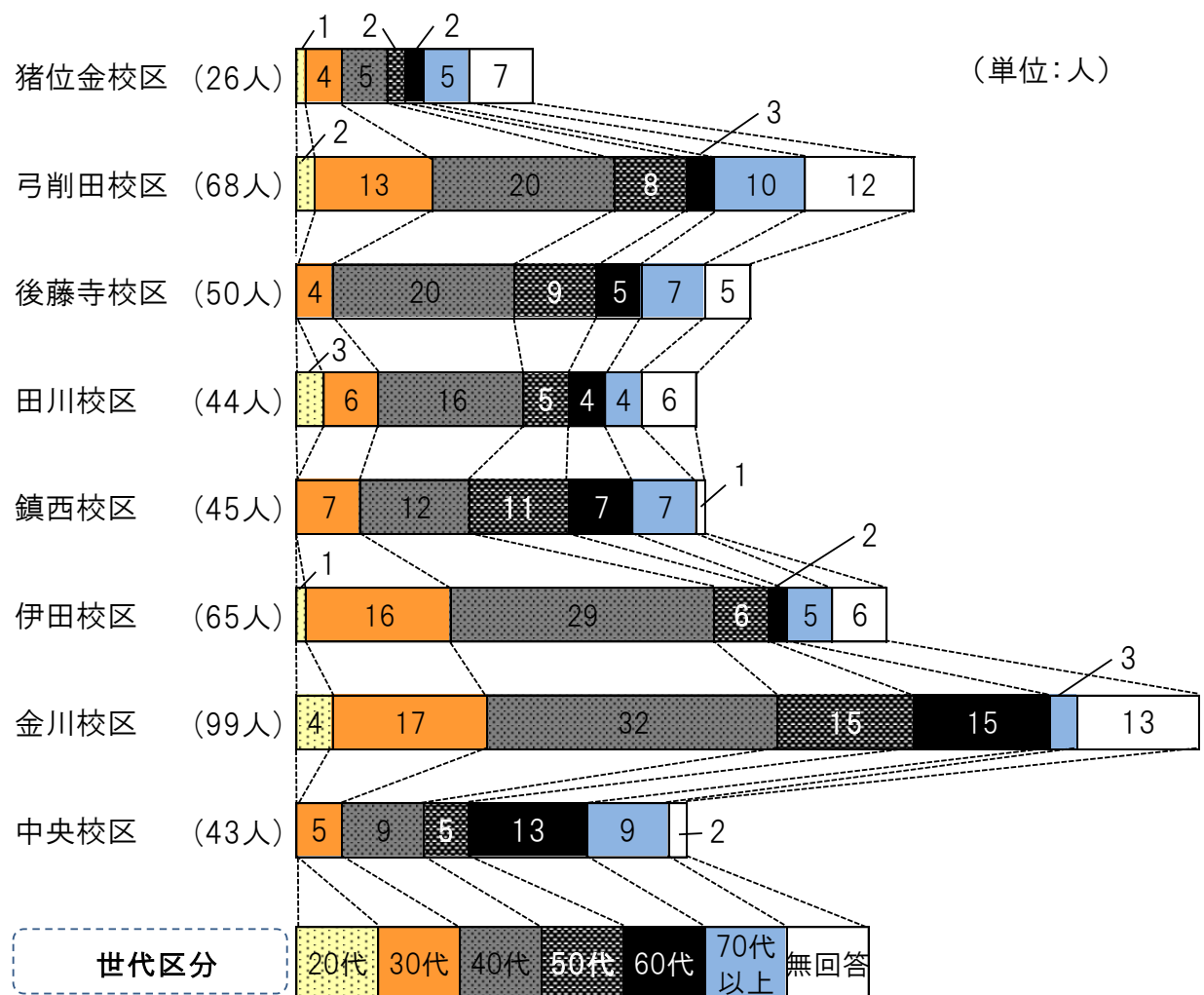
参加状況 延べ440人

参加人数は、受付名簿から集計。参加者の世代は、来場者アンケートから集計しました。世代別参加状況、会場別参加状況は、次のとおりです(P4)。

《世代別参加状況》



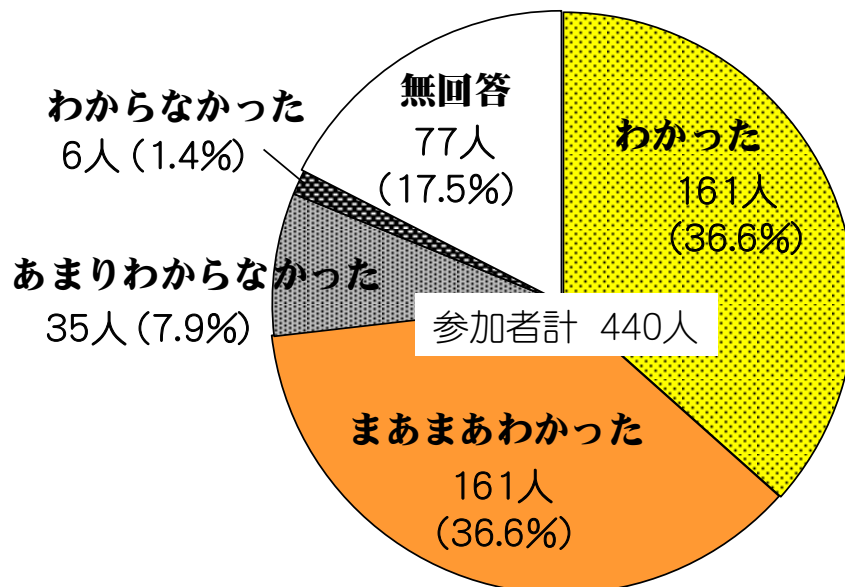
《会場別参加状況》



アンケートの回答結果

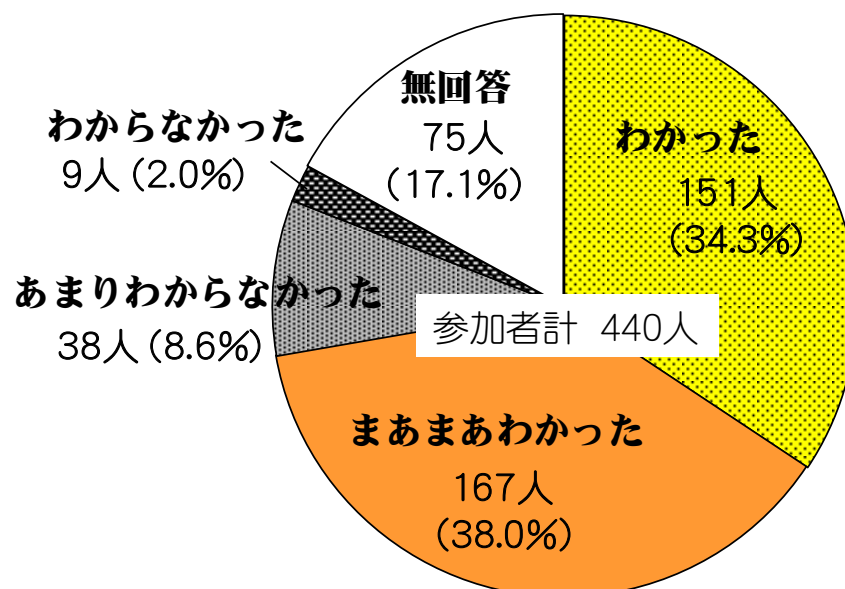
質問項目① 本日の内容で、「中学校が直面している課題」についての説明はわかりましたか。

《全体の回答結果》



質問項目② 本日の内容で、「中学校再編の目的」についての説明はわかりましたか。

《全体の回答結果》



※補足 ~ 設問には「再編に賛成か・反対かを問う質問ではありません」という但し書きを記載。従って、再編の目的が「わかった」という回答者が、必ずしも再編に賛成と考えているわけではない。

質問項目①「中学校が直面している課題」

《会場別の回答結果》

(単位：人)

会場 \ 回答	わかった	まあまあわかった	あまりわからなかった	わからなかった	無回答
猪位金校区	8 (30.8%)	10 (38.5%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	7 (26.9%)
弓削田校区	23 (33.8%)	25 (36.8%)	2 (2.9%)	1 (1.5%)	17 (25.0%)
後藤寺校区	21 (42.0%)	16 (32.0%)	7 (14.0%)	0 (0.0%)	6 (12.0%)
田川校区	20 (45.5%)	12 (27.3%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)	8 (18.2%)
鎮西校区	26 (57.8%)	13 (28.9%)	2 (4.4%)	0 (0.0%)	4 (8.9%)
伊田校区	22 (33.8%)	23 (35.4%)	7 (10.8%)	1 (1.5%)	12 (18.5%)
金川校区	26 (26.3%)	42 (42.4%)	9 (9.1%)	2 (2.0%)	20 (20.2%)
中央校区	15 (34.9%)	20 (46.5%)	4 (9.3%)	1 (2.3%)	3 (7.0%)

質問項目② 「中学校再編の目的」

《会場別の回答結果》

(単位：人)

会場 \ 回答	わかった	まあまあわかった	あまりわからなかった	わからなかった	無回答
猪位金校区	7 (26.9%)	10 (38.5%)	2 (7.7%)	0 (0.0%)	7 (26.9%)
弓削田校区	23 (33.8%)	24 (35.3%)	4 (5.9%)	2 (2.9%)	15 (22.1%)
後藤寺校区	19 (38.0%)	17 (34.0%)	7 (14.0%)	1 (2.0%)	6 (12.0%)
田川校区	18 (40.9%)	14 (31.8%)	2 (4.5%)	2 (4.5%)	8 (18.2%)
鎮西校区	26 (57.8%)	15 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (2.2%)	3 (6.7%)
伊田校区	21 (32.3%)	24 (36.9%)	8 (12.3%)	0 (0.0%)	12 (18.5%)
金川校区	24 (24.2%)	43 (43.4%)	10 (10.1%)	1 (1.0%)	21 (21.2%)
中央校区	13 (30.2%)	20 (46.5%)	5 (11.6%)	2 (4.7%)	3 (7.0%)

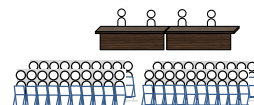
説明会での主な質問・意見

説明会で出た主な質問や意見を、視点別に集約しました（アンケートの自由記述を含む）。

「再編の手法に対する視点」から

- (1) 再編より小中一貫校をつかってほしい
- (2) 猪位金小中一貫校の成果を知りたい
- (3) 猪位金を再編から除くのは不公平だ
- (4) 小規模校の猪位金を再編から除くなら、市教委の説明は矛盾している
- (5) 再編の行程表（ロードマップ）がないと議論ができない
- (6) 今後も説明会を開催してほしい
- (7) 未就学児・小学生の保護者に説明会参加の呼びかけが足りない
- (8) 開校までに十分な準備期間をとってほしい
- (9) 説明会での意見をホームページ等で公表してほしい
- (10) 他自治体の再編の事例を知りたい
- (11) 将来は小学校の再編もするのか
- (12) 組合立中学校設立は再編にどう関係するのか
- (13) 再編より子育て支援策などで人口増を図るべきだ

第1回 再編説明会



「日常生活に与える影響に対する視点」から

- (1) どこに学校ができるのか
- (2) 何年後に開校するのか
- (3) 給食はどうなるのか（早く実施してほしい）
- (4) 再編のデメリットを説明してほしい
- (5) 学校が遠くなると安全面で心配
- (6) しっかりした安全対策をとってほしい
- (7) スクールバスを導入してほしい
- (8) 廃校となった校舎はどう活用されるのか
- (9) 段階的に再編してほしい
- (10) 今着ている制服はどうなるのか



「学校と地域コミュニティとの関係に対する視点」から

- (1) 再編議論には地域づくりや生涯学習の視点が欠けている
- (2) 校区活性化協議会で成り立っている地域コミュニティを守ってほしい
- (3) 学校が遠くなると、地域の目が子どもたちに届かなくなる
- (4) 子どもたちに対する地域の取り組みが減る
- (5) 地域の力が衰退する（地域崩壊につながる）
- (6) 再編すると生徒流出が進む
- (7) 校区割の問題（校区矛盾）を解消してほしい



「学校教育に対する視点」から

- (1) 小規模校のほうが、一人ひとりに目が行き届く
- (2) 少人数学級をさらに進めてほしい
- (3) 2校再編は極端すぎる（1学年180人は多すぎる）
- (4) 3校以上の再編も検討してほしい
- (5) 再編をもっと急ぐべきだ
- (6) 再編校は同じ（学習指導、部活等）内容の学校にしてほしい
- (7) 再編すると部活動が活発になってよい
- (8) 新たな場所に学校を建設するのか、既存の学校を使うのか
- (9) 再編したら学校が荒れる
- (10) いじめやストレスが心配だ
- (11) 大学入試やアクティブラーニングは再編とは関係ない
- (12) 学校数は現状のまま教員を増やせばよい
- (13) 国や県に教員配置増の働きかけを強くすべきだ
- (14) 自由選択制は導入すべきだ（orすべきでない）

